

平成26 年度（ 25 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 26 年 10 月 30 日

1 事務事業 の 現 状 (D O)	事務事業名 No. 580305 郷土芸能伝承活動発表会開催事業		主管課名 教育行政課											
	この事務事業 の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし		課長名 神谷 浩一									
		施策	文化・芸術に親しみ、育むまち											
		基本事業	文化財の保存と活用											
(1)事業の概要														
市民に郷土郷土芸能に対する関心を深めてもらい、郷土芸能の保存団体の活動の励みとするため、郷土伝承活動発表会を開催する。			(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)											
			<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>発表会開催回数</td> <td>回</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>		名 称	単 位	発表会開催回数	回					その指標	
名 称	単 位													
発表会開催回数	回													
その指標														
(25年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		開催日：平成25年9月8日(日) 参加団体説明会の開催(2回) 参加団体との連絡調整 11団体 囃子(7)、棒の手(1)、巫女舞(2)、太鼓(1)												
26年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容												
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)			(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)											
市民 郷土芸能関連団体			<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>人口</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>郷土芸能関連団体の数</td> <td>団体</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </table>		名 称	単 位	人口	人	郷土芸能関連団体の数	団体				
名 称	単 位													
人口	人													
郷土芸能関連団体の数	団体													
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)			(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)											
市民に郷土芸能に対する関心を深めてもらう。 郷土芸能関連団体に本発表会に参加してもらう。			<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>一般参観者の数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>発表会に参加した郷土芸能関連団体の数</td> <td>団体</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </table>		名 称	単 位	一般参観者の数	人	発表会に参加した郷土芸能関連団体の数	団体				
名 称	単 位													
一般参観者の数	人													
発表会に参加した郷土芸能関連団体の数	団体													
(4)結果(上位基本事業の意図)			(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)											
伝統文化を保護保存し次代に継承する。			<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>伝統文化の保存と継承が重要であると答えた人の割合</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>伝統文化の保存と継承に満足と答えた人の割合</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </table>		名 称	単 位	伝統文化の保存と継承が重要であると答えた人の割合	%	伝統文化の保存と継承に満足と答えた人の割合	%				
名 称	単 位													
伝統文化の保存と継承が重要であると答えた人の割合	%													
伝統文化の保存と継承に満足と答えた人の割合	%													
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標														
指標	年度	単位	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値						
(5)の活動指標		回	1	1	1	1	1	1						
(6)の対象指標		人	59,141	59,474	60,200	60,800	61,400	62,000						
		団体	13	12	13	13	13	13						
(7)の成果指標		人	650	600	620	640	660	680						
		団体	13	12	13	13	13	13						
(8)の結果の成果指標		%	74	62	74	74	74	74						
		%	50	53	50	50	50	50						
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	10	項	05	目	06			
(11)コスト		年度	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値						
事業費(決算又は予算額)		単位	522	504	556	604	566	566						
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0						
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0						
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0						
	その他	千円	0	0	1	1	1	1						
	一般財源	千円	522	504	555	603	565	565						
人件費 B		千円	1,884	1,669	1,669	1,669	1,669	1,669						
正職員従事時間×人数		時間×人	250×2	225×2	225×2	225×2	225×2	225×2						
正職員以外の人件費		千円												
その他費用 C		千円	77	65	65	65	65	65						
トータルコスト A+B+C		千円	2,483	2,238	2,290	2,338	2,300	2,300						
単位あたりコスト (トータルコスト /(6)の対象指標)	千円/人	0	0	0	0	0	0	0						
	千円/団体	191	187	176	180	177	177							
	千円/													

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 580305 郷土芸能伝承活動発表会開催事業		
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？	昭和57年度 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？	特になし。	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？	変化していない	変化している

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する	
		自治事務	根拠法令	文化財保護法(第3条)みよし市文化財保護条例(第24条)他		
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく	理由	郷土芸能の保存団体の活動の継続と市民の関心の高まりを期待するものであり、市が積極的に関与する。		
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	内容			
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	内容			
	有効性	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい	理由又は内容		
		(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる	理由又は内容	市民が郷土の伝統文化の一つである郷土芸能を知り関心を深める機会になっており、現状の水準を維持する。	
	効率性	(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある	類似事業名	ある	内容
		(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	内容		
		(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	内容		
公平性	(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	内容			

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
		昭和57年以来継続し開催しているこの発表会は、市民が郷土の伝統文化の一つである郷土芸能を知り、関心を深める機会となっており、現状の水準を維持する。					